学芸発表会～伊藤学園～

10月20日(金)、21日(土)の２日間にわたって、第17回学芸発表会が行われました。

１年生『はっぱのおんがくたい～はる・なつ・あき・ふゆの音をみつけよう』では、葉っぱになりきり、楽器や体を使って曲を発表。声･音･表情を上手に変えながら四季を表現していました。２年生は初めての劇『スイミー』に挑戦。気持ちのこもった台詞、元気な歌声、全員の気持ちが一つとなった姿に引き込まれました。３年生『アラジン』では台詞を織り交ぜながらの合奏や歌の発表。いろいろな場面を楽器や歌で表現し、アラジンの世界に連れて行ってくれました。４年生は３つの昔話を繋げた劇『日本昔話』の発表。自分たちなりの解釈を基に各クラスで劇を創り上げ、低学団の最高学年として立派な姿を見せてくれました。

５、６年生の合唱発表会、７～９年生の合唱コンクールでは、発達段階に応じた歌声を楽しんで聴き合うことができました。特に９年生の力強くも温かい歌声は、４年ぶりに一堂に会した児童・生徒、保護者を感動的に包み込みました。そしてコロナ禍で途切れそうだった伊藤学園の伝統を、最高学年として確かに引き継いでくれました。

（伊藤学園　前期課程音楽科　宮崎可菜子　後期課程音楽科　田中伊津子　記）

冨士見祭～冨士見台中学校～

10月28日、冨士見祭が開催されました。前日の27日には、開校70周年のキャラクターである“ふじまる”の大きな行燈（あんどん）が生徒有志によって担がれ、地域を巡りました。校内には様々な展示物が並び、冨士見祭当日は朝から体育館のステージで発表が行われました。来場者は展示と舞台の両方で、生徒たちの生き生きとした姿を目にすることができました。

展示は技術・美術をはじめとした授業の制作物、部活動の紹介動画や作品、書道などが並んでおり、見どころ満載でした。それぞれに素晴らしく、生徒たちが真剣に活動に取り組んでいる様子が伝わってきました。体育館のステージでは、合唱コンクールと舞台発表が行われました。各学年・各クラスがかねてから練習に力を入れてきた合唱はとても力強く、美しい声が響き渡っていました。発表では、広島平和派遣とニュージーランド海外派遣についての報告や英語スピーチ、中学生の主張、ダンスレクリエーションサークルのパフォーマンス、そして吹奏楽部の演奏が行われました。活気に満ちた演者たちの発表は、会場全体を明るい雰囲気にし、終盤のダンスや吹奏楽は大いに盛り上がりました。（福永　記）

大井第三地域センター移転のお知らせ

日頃より大井第三地域センターをご利用いただきありがとうございます。当施設は以下のとおり移転をいたします。

移　転　先　　：品川区西大井２丁目10番３号
新センター業務開始日：令和６年２月26日(月)
※令和６年２月22日(木)までは現住所で業務継続
新集会室利用開始予定日：令和６年３月４日(月)
※１月29日(月)～３月３日(日)の期間は新旧集会室ともに利用不可
新集会室予約開始日　：令和６年１月４日(木)

展覧会 ～大井第一小学校～

冬の寒さが訪れ始めた11月、『Oh1 Art Museum』が開催されました。小さな手で作り上げられた数々の作品が会場いっぱいに飾られ、来る方々を迎えてくれました。そこには、想像の世界がカラフルに描かれたもの、未来の夢を想い描いたもの、仲間と作り上げたダイナミックな共同作品など、『つくる手に想いをのせて』というテーマがぴったりな空間でした。

１つ１つの作品を眺めていると「作品紹介をします。」と６年生から声がかかり、様々な作品の工夫した点や視点を変えて鑑賞する面白さなど、作り上げた過程の物語を話してくれました。作品だけでなく子どもの明るく優しい笑顔に心温まる展覧会でした。

（今野　記）

むかし遊び～大井第一小学校～

11月28日、大井第一小学校の１年生を対象にむかし遊び(町会交流)が開催されました。

緊張気味の１年生の挨拶で始まったむかし遊びは、鹿島町会・庚塚町会はじめ各町会のむかし遊びの達人による丁寧な指導で、すぐに打ち解けた雰囲気になりました。初めて見るベーゴマを珍しそうに触ったり、「お手玉の中には何が入っているでしょう？」のクイズに一生懸命答えたり、見慣れない玩具を前に子どもたちは興味津々。コマ、ケン玉、ベーゴマ、あやとり、お手玉の５種目で順に遊ぶ中、「できた！」「難しい！」の叫び声が飛び交いました。最後は皆「もっとやりたい！」と名残惜しそうでしたが、元気いっぱいのお礼の挨拶で、この日のむかし遊びは終了しました。

町会からはむかし遊びの達人が減っているとの声も聞こえます。楽しい伝統遊びをこれからも子どもたちに引き継いでいきたいものです。

（西村　記）

子どもまつり～大井鹿島町会～

12月２日(土)午後、久しぶりに「子どもまつり」を町会会館で行いました。メインは人形劇（影絵・人形劇研究会「みちくさ」）です。人形劇を始める前の鹿島神社クイズは、町会役員はじめ参加の大人も知らない内容で勉強になりました。また生の人形劇は珍しいのか、人形と一緒に舞台裏に行ってしまうお子さんもいました。なかなかできない体験です。劇が終わった後はチョコバナナやフランクフルトを一緒に食べ、輪投げ・バルーンアートも楽しみました。子どもたちが集まってくれるか心配でしたが、120名(内子どもは約70名)の来場があり、盛会で終えることができました。

（大井鹿島町会 後藤佳代子　記）

編集　大井鹿島町会・大井庚塚町会・出石町会・西大井二丁目町会・西大井四丁目町会・西大井五丁目伊藤町会
西大井六丁目町会・大井第一小学校ＰＴＡ・伊藤学園ＰＴＡ・伊藤小学校ＰＴＡ・冨士見台中学校ＰＴＡ

＊品川区のホームページでカラー版と既刊がご覧いただけます。